

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

21年
3月号

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションペーパー



3月20日は電卓の日 電卓の蘊蓄、いろいろ

■電卓の日(記念日)が3月20日はなぜ。

電卓が世に産声を上げたのは早川電機工業株式会社が国産初の電卓「CS-10A」を発表した1964年(昭和39年)3月18日でした。

なのに、3月20日が電卓の日になったのはなぜなのでしょう?

電卓の日を制定した年月日は1974年(昭和49年)で、電卓の生産数量が年間1,000万台を突破し、世界一になったことと電卓が発売されてちょうど10年目に当たる年でもあり、20日なのは18日より覚えやすいからだそうです。

■電卓と電話番号の配列の違いは?

電卓の数字は上から下に向かって9→1と数字が小さくなっていきます。電話番号は上から1→9と数字が大きくなっていきます。

電卓		
7	8	9
4	5	6
1	2	3
	0	

電話		
1	2	3
4	5	6
7	8	9
	0	

なぜ配列が違うのでしょうか? その理由は、電卓は計算するとき机に置きます。一番使う数字は「0」「1」が多いから手前にしたとことです。一方電話は、昔、壁掛けでした。電話番号を上から見ることになるので上から1→9と数字が大きくなったとことです。因みに電話番号の0は10を意味していますから一番下にあるとことです。数字の配列にも意味があるのでね。

■電卓で生年月日を計算する。

例 1947年10月06日生まれ

西暦を入力……………1, 947

①1, 947に250をかける… $1, 947 \times 250 = 486, 750$

②486, 750に80をかける…… $486, 750 \times 80 = 38, 940, 000$

③生まれた月日を2回足す…(1006を2回足す)
 $38, 940, 000 + 1, 006 + 1, 006 = 38, 942, 012$

④38, 942, 012を2で割る… $38, 942, 012 \div 2 = 19, 471, 006$

答えは? 1947年10月06日



電卓のさまざまな機能の 使い方を知っていますか?

電卓にある機能は意外に使われていないものです。例えば、 $(10 \times 7) + (8 \div 2) - (6 \times 9) = 20$ を計算するとき、 $(10 \times 7) = 70$ をメモし、次に $(8 \div 2) = 4$ もメモしていませんか? そして $(6 \times 9) = 54$ を計算し終えたらメモした $70 + 4 - 54 = 20$ と計算していませんか?

このような計算は「M+」「M-」「MR」機能を使えばメモする必要がなく一度に計算できます。

では、電卓にある「M+」「M-」「MR」キーはどんな機能があるのでしょうか?

「M+ (メモリープラス)」は、一時的に記憶した直前の数値を加えることができます。

「M- (メモリーマイナス)」は、一時的に記憶した直前の数値を引くことができます。

「MR (メモリーリコール)」は、上記の一時的に記憶した数値の合計を表示します。

メモリー機能を使った計算事例

$$(10 \times 7) + (8 \div 2) - (6 \times 9) = 20$$

10	×	7	M+	70
8	÷	2	M+	4
6	×	9	M- MR	20



CASIO ホームページ https://web.casio.jp/dentaku/sp/nyumon_guide/detail.html に電卓の様々な機能の使い方を紹介しています。その一つを紹介しました。他の機能も上記アドレスにアクセスして下さい。

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションペーパー



住宅防火チェック項目

3月1日~7日は春の全国火災予防運動です。改めて防火対策を知って火災を防ぎましょう

住宅防火チェックシート

放火を除けば、ほとんどの火災は、火気の取り扱いの不注意や不始末で起きています。
以下のセルフチェック項目を読んでマイホームの防火対策に役立ててください。

●コンロ

- ・コンロのまわりに燃えやすいものを置かない。
- ・コンロから離れるときは必ず火を消す。



●タバコ

- ・寝タバコをしない。
- ・タバコを投げ捨てない。
- ・決められた場所以外でタバコを吸わない。
- ・火のついたタバコを残したまま、その場を離れない。
- ・灰皿は大きめのものを用意し、常に水を入れておく。



●火遊び

- ・子どもの手が届くところにマッチやライターを置かない。
- ・子どもには、日ごろから火のこわさや危険性について教える。
- ・花火をするときは必ず大人が付き添う。



●ストーブ

- ・カーテンの近くにストーブを置かない。
- ・ストーブで洗濯物を乾かさない。
- ・給油は完全に火が消えたことを確認してから。
- ・耐震自動消火装置付のストーブを使う。

●放火

- ・家の周囲に燃えやすいものを置かない。
- ・ゴミは収集日の朝、指定された場所に出す。

あなたもわずか30秒で情報通！活用法いろいろ コミュニケーションパーパー



初期消火の3原則 防火対策のポイント

初期消火の3原則

①早く知らせる

- ・大きな声で「火事だ」と叫び、隣近所に知らせる。
- ・声が出ない場合は、非常ベルや音の出るものをたたいて知らせる。
- ・どんな小さな火でも必ず119番通報する。



②早く消す

- ・火が横へ広がっているうちは消火可能。

③早く逃げる

- ・火が天井に届いてしまったら、迷わず避難する。
- ・避難するときは、燃えている部屋のドアや窓ガラスを閉めて空気を遮断する。



防火対策のポイント

家とその周辺を注意深く点検し、落下や転倒の危険を取り除いておきましょう。

●外壁

- ・ひび割れはないか。プロパンガスのボンベは鎖でしっかりと固定されているか

●屋根

- ・不安定な屋根瓦はないか。アンテナはしっかりと固定されているか

あなたもわずか30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションペーパー



防火対策のポイント

●ベランダ

- ・落ちる危険がある場所に植木鉢などのものを置いていないか

●ブロック塀、門柱

- ・土の中にしっかりとした基礎部分があるか。鉄筋は入っているか。ひび割れや、鉄筋のさびはないか

●通路

- ・通行の妨げになるものを置いていないか。古新聞や布切れなどを放置していないか(放火による火災の原因となるので)。

●家具

- ・背の高いもの、大型のものはしっかりと固定されているか。上に重いものや壊れやすいものを置いていないか。棚類は中のものが飛び出さないような工夫がしてあるか。

●部屋

- ・天井の照明は落下しないよう固定されているか。テレビは高いところに置いていないか。

●玄関・廊下

- ・避難の妨げになるようなものを置いてないか。家具など倒れやすいものを置いてないか。

●窓

- ・飛散防止対策は施されているか。

あなたも30秒で情報通！活用法いろいろ コミュニケーションペーパー



非常用品

非常用品のチェックポイント

いざという時にすぐに持ち出せるように日ごろから準備しておき、使用する時に支障がないよう定期的に点検しましょう。

●生活用品

- ・衣類(下着、上着、靴下など)、タオル、ティッシュペーパー、ウエットティッシュ、軍手、雨具、ライター、ビニール袋、生理用品、紙おむつなど

●非常食品

- ・カンパン・缶詰・栄養補助食品(調理せずにそのまま食べられるものがよい)、ミネラルウォーター(缶やペットボトル入りのもの)、水筒、プラスチックか紙製の皿・コップ、割りばし、缶切り、栓抜き、乳幼児、高齢者、病人向けの食品(必要に応じて用意)など。

●応急医薬品

- ・ばんそうこう、包帯、消毒液、傷薬、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、常備薬など。

●貴重品

- ・現金、預貯金通帳、印かん、免許証、権利証書、健康保険証など。

その他

- ・携帯ラジオ、懐中電灯(できれば、一人にひとつ)、予備の電池。

